

「わたしの便利帳」全世帯へ配布

電話機のそばへ置いて活用を



市役所の窓口について、必要な情報と案内をまとめた「わたしの便利帳」が、このほどできました。

この便利帳は、週間誌と同じB5判の大きさで、64頁。表紙と裏がカラー、本文は2色印刷です。

内容は、市民の窓口・税金と保険年金・健康なくらし・市民の安全・住まいとまちづくりなど、14項目にわけられ、窓口事務の案内や手続方法などが、一目でわかるように編集されています。このほか、市の施設案内や公共機関を

はじめ、医療機関の電話番号も載せてあります。この便利帳は、4月中旬には、地区委員さんを通して全世帯に無料で届けられるほか、市外からの転入者にも市民課窓口で渡されます。ぜひ、電話機のそばなどに置いて、活用してください。

また、この便利帳についてご意見がありましたら、広報広聴課までお寄せください。

☎51-0123 内線528

新しい部長きまる 462人の人事異動

市の行政機構の一部改革に伴い、4月1日付で部、課長ほか一般職員のべ462人の人事異動がありました。
部長職の異動は、次のとおりです。（カッコ内は旧任）

・行政管理部長 大石克己（環境部長）・財政部長
矢部寿一（福祉部長）・財政部参事（税担当）橋本朝男
(資産税課長)・市民部長 望月雅己（経済部長）・福
祉部長 宮下清（総務部参事）・環境部長 永井利夫（
都市整備部長）・商工農林部長 松坂博文（企画調整部

参事）・都市整備部長 中川克美（建設部長）・参事
広瀬弘行（主任調整参事）・監査委員事務局長（市民部
長）・教育委員会へ出向、参事 鈴木博（調整参事）・
行政管理部付参事 関政雄（企画調整部長）・同 長洲
幹彦（総務部長）・同 窪田猛（公設卸売市場長）

グループ訪問

⑯

無心に筆を走らせる

〔洗心会〕

「すべてを忘れて無心に筆を走らせる。これが書道の良さでは」とリーダーの鈴木静江さん（62歳）は語る。

創立は昭和46年11月、成人学校修了生が、「このまま書道を続けよう」というのがきっかけ。

現在、会員は25名。筆をもち始めて2～3ヶ月の会員もいれば、師範の資格をもつ会員も。

年2回の昇給試験前には、1日4～5時間も筆をもつ会員もいる。



講師の星谷六郎さん（56歳）は、「生涯を通じて打ち込めるのが書道です。会員には書の美しさ、苦しさを知ってほしい」と話していました。

連絡先 小沢徳江 ☎51-0748